

ご挨拶

盛徳寺だより

第8号

2025年12月

曹洞宗

牛頭山 盛徳寺

住職 橋 泰弘

〒258-0022

神奈川県足柄上郡

開成町牛島 340

📞 0465-82-0594

<https://seitokuji.net/>

檀信徒研修会参加報告

行事報告

令和七年十一月七日、神奈川県第一宗務所檀信徒研修会に府川慶治氏とともに参加しました。当日は快晴で、参加者は全体で八十一名、三台のバスで移動しました。最初に訪れたのは東京赤坂の曹洞宗妙厳寺（豊川稻荷東京別院）で、商売繁盛、家内安全等の信仰を集めています。ここでは祈祷を受けた後、大龍寺住職太田賢考

暑い夏がずっと続き十一月までは本当に冬になるのかなと毎日暖かさでしたが、十二月に入りようやく冬になりました。余計に寒さを感じる今日この頃ですが皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしのことと拝察申し上げます。

一年間を振り返ると社会的には日本初の女性首相誕生、トランプ氏の大統領再就任、大阪関西万博、令和の米騒動、クマ問題等々今年も沢山の出来事がありました。皆様方も大小様々な出来事があったことと存じます。嬉しいこと悲しいこと、出来たこと出来なかつたこと、自分の力ではどうしようもないこと。毎日毎日を一生懸命過ごし、あとは仏さまにお任せする。この気持ちが大事なのかなと思います。あと何日かで新年を迎えます。大掃除とともに心の掃除もしたいのですね。

新しい年も皆様が前向きに幸せな人生を過ごせるように日々お祈り申し上げます。



師の法話を聆きしました。内容は「大垣市での曹洞宗住職、故小沢道雄老師の生涯を学ぶ」とよって、お釈迦様の忍辱（にんにく）の教えが理解される」と言つもので感銘深いものでした。次に訪れたのは、東京巣鴨の曹洞宗高岩寺で、本尊は「どげぬき地蔵尊」として病気平癒の信仰を集めています。また境内には「洗い観音」の像もあり、洗ったところがよくなるとされています。ここでは門前のお店で昼食をとつた後参拝しました。参拝者も多く、「洗い観音」を熱心に洗つ姿も見られました。次に訪れたのは、東京墨田区横網町公園内の東京都慰靈署で、関東大震災と東京大空襲の身元不明の遺骨を納め、死者の靈を慰める施設です。今年は戦後八十年にあたり、講堂において研修会参加者全員で「舍利礼文」を三回唱えました。その後公園内の「東京都復興記念館」で当時の写真や遺品を見学しました。以上で研修会が終了しましたが、充実した内容でした。（露木良助）



管内梅花講習会

十一月十七日、大雄山最乗寺において神奈川県第一宗務所主催梅花講習会が開催されました。当日は六十名を超す管内の梅花講員が参加。この講習は年に一度行われています。本堂での開講式、山主挨拶の後、各級階に分かれて講習が始まりました。当山梅花講からは府川八重子さん、露木幸枝さん、井上よし子さん、中原通子さんが参加され研鑽を積みました。



戦没者慰靈祭



足柄仏教会歳末托鉢

十一月六日、足柄仏教会主催年末助け合い托鉢が修行されました。今年の当番地区は大井町。真言宗の寺院を中心(大井町は真言宗の寺院が多数)に私を含めて約二十名の僧侶が参加し、大井松田IC下の最明寺様を出発して、松田入口の交差点、大井小学校、湘光中学校を回り上大等覚院様まで一時間ほどかけ托鉢しました。

今日のことば
眼横鼻直
がんのうびちょく

道元

眼は横に、鼻は縦についている。当たり前のことであるがままに受け入れること

今年は太平洋戦争終戦から八十年の節目を迎えた。八月十五日、開成町戦没者遺族会による戦没者慰靈祭が酒田地区、吉田島地区それぞれの慰靈碑で営みされました。開成町仏教会の一員として遺族会の皆様と一緒にお勤めさせていただきました。午後には開成町役場において同会主催によるパネルディスカッションが行われました。

戦争体験者が少なくなりつつある今、戦争の悲惨さと平和の大切さを考え、語り継いでいくことが大切だと感じています。

編集後記

おかげさまで第八号を発行することが出来ました。来年の暦と年回にあたる方に年忌案内を同封して送付させていただいております。また年忌案内は本堂にも掲示しておりますので本堂内をお参りの際にご確認ください。来年は馬年です。馬車馬の「とく働く」一年になるのか、競走馬の「とく駆け巡る」一年になるのか、馬・馬・（まあまあ）ほとほどの一年になるのか分かりませんが日々を楽しく過ごせるように心がけていきたいのです。今年も一年間ありがとうございました。良いお年をお迎えください。